

もおかしなごう はぎた
真岡市中郷・萩田土地区画整理事業 概要書

令和3年4月1日現在

1. 目的

本地区は、真岡鐵道北真岡駅の北側の市街化区域縁辺部にあり、地区中央部を一般県道石末真岡線が南北に縦断し、官公庁等施設集積地域と隣接するなど交通・生活面で好条件を有しているが、地区内の多くの道路は、狭隘・袋小路で、車両のすれ違いや緊急車両の通行に支障をきたしている。また、県道沿いは商工住、他は農住が混在し、住環境や防災面に多くの問題を抱え、有効な土地利用が図れないなど大きな課題がある。

このため、土地区画整理事業を実施し、都市計画道路と有機的に配置した区画道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、秩序ある良好な市街地の形成を図る。

2. 計画概要

事業名	宇都宮都市計画事業 真岡市中郷・萩田土地区画整理事業		
施行者	真岡市中郷・萩田土地区画整理組合(理事長 高木正夫)		
施行区域	真岡市中郷の一部、熊倉町の一部		
施行面積	17.12ha		
総事業費	4,550,000千円		
施行期間	平成23年度～令和7年度(清算期間3年を含む)		
減歩率	合算減歩率29.59%(公共減歩率18.69%・保留地減歩率10.90%)		
収入財源	国・県・市補助金、保留地処分金、市助成金、公共施設管理者負担金		
組合員	109名	計画人口	1,030人(認可時地区内人口:約330人)

